

# 令和4年度(2022年)モニタリングシート

施設名		寺田 学童保育所第2クラブ											
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)			
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置 【常勤数、非常勤数、加配数】	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。
	資格者は事業計画どおり配置されているか 【「放課後児童支援員」「放課後児童育成支援員」「放課後児童専門育成支援員」】	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	適切に作成している。	B	所長確認後、月ごとに担当主査、課長が確認。	B	適切に作成している。	B	所長確認後、月ごとに担当主査、課長が確認。	B	適切に作成している。	B	所長確認後、月ごとに担当主査、課長が確認。
定量的	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【銀行口座の通帳の有無】	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	B	明確化が図られている。	B	問題なし。	B	明確化が図られている。	B	問題なし。	B	明確化が図られている。	B	問題なし。
	延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書類】	B	適正に徴収されている。	B	問題なし。	B	適正に徴収されている。	B	問題なし。	B	適正に徴収されている。	B	問題なし。
	収支計画が適正であること 【事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行できている。	B	問題なし。	B	適正に執行できている。	B	問題なし。	B	適正に執行できている。	B	問題なし。
定性的	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B	問題なし。	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B	問題なし。	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B	問題なし。
	給与の支出が適切に行われているか 【給与規程・資金台帳】	B	適正に支出されている。	B	問題なし。	B	適正に支出されている。	B	問題なし。	B	適正に支出されている。	B	問題なし。
	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。	B	適正である。	B	問題なし。
施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	床及び窓ガラスの定期清掃、消防設備点検、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B	問題なし。	B	床及び窓ガラスの定期清掃、消防設備点検、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B	問題なし。	B	床及び窓ガラスの定期清掃、消防設備点検、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B	問題なし。
	入退所関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	重要書類の受付には受領証を発行、併せて入退所関連書類受付数に記録し、原本提出後も把握できるよう管理。	B	適切に処理されている。	B	重要書類の受付には受領証を発行、併せて入退所関連書類受付数に記録し、原本提出後も把握できるよう管理。	B	適切に処理されている。	B	重要書類の受付には受領証を発行、併せて入退所関連書類受付数に記録し、原本提出後も把握できるよう管理。
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること 【日報、月報・事業報告書】	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B	問題なし。	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B	問題なし。	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B	問題なし。
施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	適切に行われている。	B	原本5年保存。	B	適切に行われている。	B	原本5年保存。	B	適切に行われている。	B	原本5年保存。
	修繕等、施設保全が適切に行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	適切に行われている。	B	施設内で点検・修理の実施。修理できない物は担当主査に報告し速やかに対応。	B	適切に行われている。	B	施設内で点検・修理の実施。修理できない物は担当主査に報告し速やかに対応。	B	適切に行われている。	B	施設内で点検・修理の実施。修理できない物は担当主査に報告し速やかに対応。
	備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	備品シールで管理、備品管理簿に記録。	B	適切に管理されている。	B	備品シールで管理、備品管理簿に記録。	B	適切に管理されている。	B	備品シールで管理、備品管理簿に記録。
施設のサービスマン向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか	B	放課後子ども教室開催時には参加するとともに、運営団体の情報共有や連携を図っている。	B	所長は放課後子ども教室推進委員として参加、連携。	B	放課後子ども教室開催時には参加するとともに、運営団体の情報共有や連携を図っている。	B	所長は放課後子ども教室推進委員として参加、連携。	B	放課後子ども教室開催時には参加するとともに、運営団体の情報共有や連携を図っている。	B	所長は放課後子ども教室推進委員として参加、連携。
	利用者の満足度3.0以上 【利用者満足度調査】	A	利用者の満足度は3.0以上である。										
利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	適切に対応されている。	B	苦情処理第三者委員会を設置、苦情・相談についての記録簿を作成、保管。	B	適切に対応されている。	B	苦情処理第三者委員会を設置、苦情・相談についての記録簿を作成、保管。	B	適切に対応されている。	B	苦情処理第三者委員会を設置、苦情・相談についての記録簿を作成、保管。
	利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか 【おたより、連絡帳】	B	適切に行われている。	B	毎月のお便りのほか、一斉配信サービス・玄関掲示スペースの活用。	B	適切に行われている。	B	毎月のお便りのほか、一斉配信サービス・玄関掲示スペースの活用。	B	適切に行われている。	B	毎月のお便りのほか、一斉配信サービス・玄関掲示スペースの活用。
定量的	節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか	B	積極的に取り組んでいる。	B	問題なし。	B	積極的に取り組んでいる。	B	問題なし。	B	積極的に取り組んでいる。	B	問題なし。
	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からやむを得ず中止した行事を除いては、滞りなく実施できている。	B	親子ミニ運動会の実施等、コロナで休止していた活動を徐々に再開、感染症及び予防法について日々の保育の中で学習。	B	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からやむを得ず中止した行事を除いては、滞りなく実施できている。	B	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からやむを得ず中止した行事を除いては、滞りなく実施できている。	B	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からやむを得ず中止した行事を除いては、滞りなく実施できている。	B	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からやむを得ず中止した行事を除いては、滞りなく実施できている。
定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EEMS:ヒームス)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等】	B	問題なし。	B	節水・節電の掲示、おやつのカップ等を工作に再利用するなど、環境に配慮した行動に努めている。	B	問題なし。	B	節水・節電の掲示、おやつのカップ等を工作に再利用するなど、環境に配慮した行動に努めている。	B	問題なし。
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	事業計画どおり実施されている。	B	毎月の防災教育、年3回の防犯教育、年2回の交通安全教室の実施。	B	事業計画どおり実施されている。	B	毎月の防災教育、年3回の防犯教育、年2回の交通安全教室の実施。	B	事業計画どおり実施されている。	B	毎月の防災教育、年3回の防犯教育、年2回の交通安全教室の実施。
個人情報の保護管理が図られているか	個人情報の取り扱いが適切であること 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	適切に管理されている。	B	問題なし。	B	適切に管理されている。	B	問題なし。	B	適切に管理されている。	B	問題なし。
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとられていること	B	適切に整備され、体制が整っている。	B	危機管理マニュアルを整備、定期的に施設内研修を実施。	B	適切に整備され、体制が整っている。	B	危機管理マニュアルを整備、定期的に施設内研修を実施。	B	適切に整備され、体制が整っている。	B	危機管理マニュアルを整備、定期的に施設内研修を実施。
期末総合評価		B											
所管課コメント		市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理が適正に実施されている。社会福祉協議会は、学童保育所の管理運営を20年以上行っており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、マニュアルや帳票類等が整っている。課題があれば組織全体で解決しているなど、公の施設を管理運営する意識は高い。本施設は、学校敷地内に設置されており、学校からの理解・協力を得ながら保育に努めている。											